

物件調査業務委託 特記仕様書

中野市 道路河川課

1 適用範囲

本特記仕様書は、下記事業に伴う業務箇所の業務に適用する。

| 事業名 | 路河川名 | 箇所名 |
|--|-------------------|---------|
| 令和4年度 社会資本整備総合交付金 市道西町 21・22 号線物件調査 業務委託（繰越明許） | 市道西町 21・ 22 号線 | 中野市西二丁目 |

| | |
|---------------|---------------|
| 対象物件：打合せ協議 | N=1 業務 |
| 現地踏査 | N=1 業務 |
| 木造建物 A | N=2 棟（調査・算定） |
| 非木造建物 B | N=1 設備（調査・算定） |
| 付帯工作物 | N=8 箇所（調査・算定） |
| 建物等の残地移転用件の検討 | N=3 権利者 |
| 建物計画案の作成 | N=3 案 |
| 動産調査 | N=3 戸 |
| 移転雑費 | N=3 世帯 |

2 作業概要

本作業は、市道西町 21・22 号線の道路拡幅計画法線が決定したことに伴い、支障物件の範囲調査が必要となるために行う物件調査であり、業務内容及び業務委託条件は委託設計書のとおりとする。

3 品質保証

本作業の成果品は、「規程」等の諸条件を満たさなければならない。作業完了後、受注者の過失又は疎漏に起因する不良箇所が発見された場合は、速やかに訂正を行うものとする。

4 打合せ

受注者は、監督員と打ち合わせを実施し、作業の進捗に支障のないようにするものとする。また、第 1 回打合せ及び成果品納入時には、主任技術者が立ち会うものとする。なお、各作業の実施数量が確定した段階で、委託数量との対比を行い、監督員に報告するものとする。中間打合せ 1 回を計上している。

なお、中間打合せはその他必要に応じて実施することとし、それに伴う数量の増減は変更の対象とする。

5 成果品

本業務の成果品は下記内容のものを2部提出とする。なお、発注者の承諾を受けず第三者への公表、貸与または受注者が使用することはできない。

- ・電子媒体（CD-R又はDVD-R）

報告書：excel 又は word 並びに PDF ファイル

図面類：*.jww、*.sfc、*.p21、*.dxf 又は*.hoc ファイル

- ・その他発注者が指示するもの

なお、本業務の完了後成果品において過失または疎漏に起因する箇所が発見、指摘された場合は、速やかに訂正及び対応を行うこと。

6 検査

受注者は、作業中絶えず点検及び品質管理を行い、作業の最終段階においては、全体的な点検、検査を行うものとする。